

様式1 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業計画

※表中「都市公園等面積」及び「都市公園面積」の単位は(ha)とする。

都道府県政令市名	広島	ふりがな 事業主体名	くれし 呉市	事業主体 人口(人)	225,423	整備計画名	呉市都市公園安全・安心対策 緊急総合支援事業
----------	----	---------------	-----------	---------------	---------	-------	---------------------------

公園整備の現状(H23末)	
都市公園等面積	207.31
都市公園等箇所数	329

安全・安心対策の目標

防災機能向上の目標			
	設置数 (H22末)	本事業で の整備数	目標設置数 (H25末)
耐震性貯水槽	2	0	0
備蓄倉庫	0	0	0
放送施設	2	0	0
その他の施設	1	0	0

バリアフリー化の目標

	現状(H22末)				本事業で の整備 箇所数	目標(H25末)			
	設置 公園数	除外 公園数	適合 公園数	達成率 (%)		設置 公園数	除外 公園数	適合 公園数	達成率 (%)
園路広場	329	2	186	57%	0	329	2	186	57%
駐車場	15	2	7	54%	0	16	2	7	50%
便所	96	2	16	17%	0	98	2	18	19%

改築及び更新の目標

H23末で 改築等が 必要な公 園数	左のうちH 25末まで に改築等 を実施する公 園数
74	74

事業計画期間中の整備方針と目標、事業効果及び事業箇所の選定方針

現在、呉市内の多くの公園は、供用開始後数十年が経過しており、遊具やフェンスなど老朽化により改修が必要な公園施設も多く、地元からも改修の要望が寄せられているところである。そこで、長年にわたり地域で親しまれている公園遊具については、健全度判定を行い、改善が必要と判断されたものを更新対象とし更新することで遊具における事故を未然に防止し、遊具利用者にとって安全で安心な公園利用の提供を継続して行うことが可能となる。また、フェンスなどについては、処分制限期間を超えたもので、利用頻度が高く要望も多い公園を中心に改修をしていくことで、公園利用者の安全を確保し、安心して利用してもらうことができる。

各年度の整備方針

	防災機能向上	バリアフリー化	改築
H21年度 事業内容 実施箇所			
箇所			
H22年度 事業内容 実施箇所			金毘羅山公園外10公園(遊具更新) 健全度判定結果を基に改善が必要と判断された公園遊具の更新を行う。
17 箇所			のぞみヶ丘第1公園外5公園(フェンス更新) 処分制限期間を超えたもので、利用頻度が高く要望も多い公園や腐食等により早急に改修が必要な公園のフェンスを更新する。
H23年度 事業内容 実施箇所			晴海公園外8公園(遊具更新) 健全度判定結果を基に改善が必要と判断された公園遊具の更新を行う。
16 箇所			第3焼山団地4号公園外6公園(フェンス更新) 処分制限期間を超えたもので、利用頻度が高く要望も多い公園や腐食等により早急に改修が必要な公園のフェンスを更新する。
H24年度 事業内容 実施箇所			四新開第1公園外3公園(園内灯・トイレ更新) 処分制限期間を超えたもので、利用頻度が高く要望も多い公園や腐食等により早急に改修が必要な公園の園内灯・トイレを更新する。
37 箇所			東辰川公園外30公園(遊具更新) 健全度判定結果を基に早急に改善が必要と判断された公園遊具の更新を行う。
H25年度 事業内容 実施箇所			音戸の瀬戸公園外22公園(フェンス・園内灯更新) 処分制限期間を超えたもので、利用頻度が高く要望も多い公園や腐食等により早急に改修が必要な公園のフェンス・園内灯を更新する。
4 箇所			四新開第2公園外3公園(遊具更新) 健全度判定結果を基に改善が必要と判断された公園遊具の更新を行う。

※黄色部に記入すること。

※青色部には計算式が入力されているので注意すること。

平成26年2月6日変更